



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

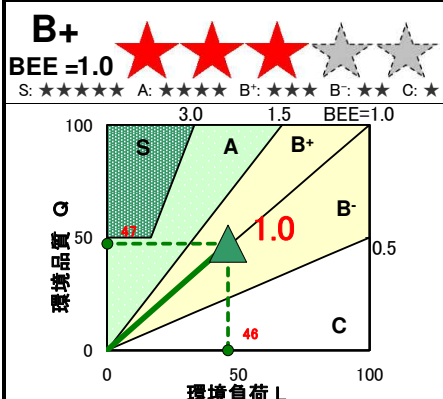
1-1 建物概要

建物名称	(仮称) 東住吉区北田辺4丁目マンションPJ		
建設地	東住吉区北田辺4丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	近鉄不動産(株)		
設計者	不二建設(株)		
敷地面積	2,199.22	m ²	
建築面積	669.28	m ²	
延床面積	7,258.93	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2024年3月		

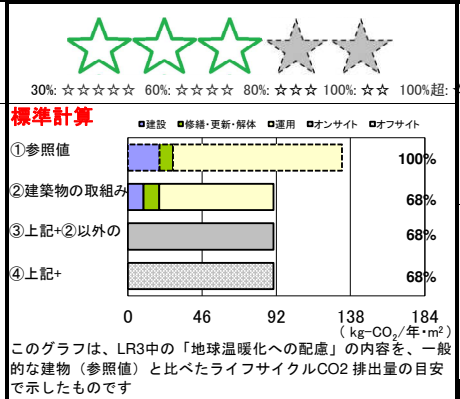
1-2 外観



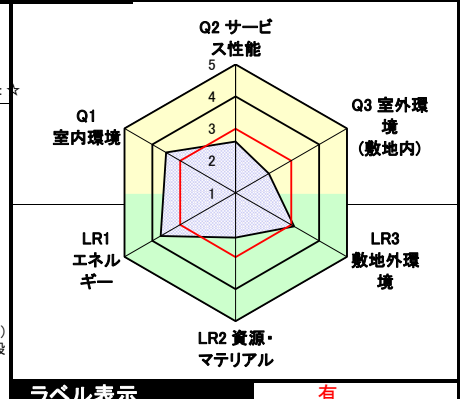
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



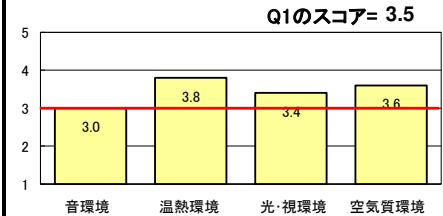
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



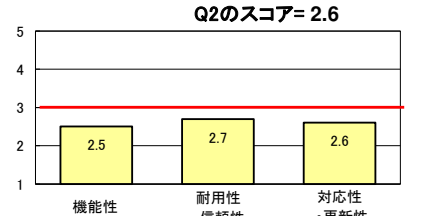
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

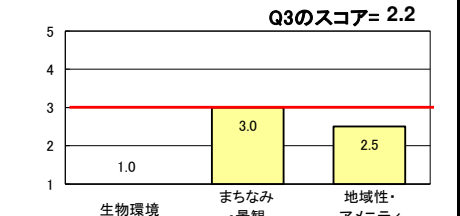
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

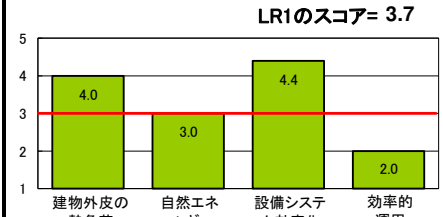


Q3 室外環境 (敷地内)

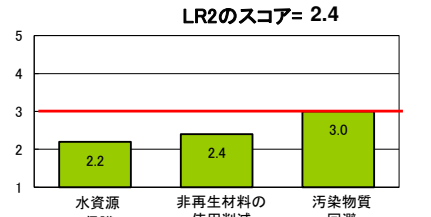


LR 環境負荷低減性

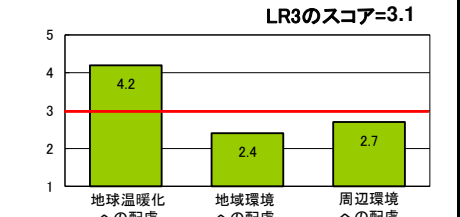
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

本建物は高層化することで敷地内の空地面積が多く、緑地やアプローチ、プレイロットが大きく確保できている。全戸南向きで断熱等級4を取得し、住環境向上を図った。

その他

特になし。

Q1 室内環境

Low-eガラスの採用等で断熱等級4を確保し、リビングも南側に設けることで、明るく快適な住環境となるよう配慮した。

Q2 サービス性能

特になし。

Q3 室外環境 (敷地内)

緑地面積を極力取り、プレイロットを敷地の緑地と一体で構成する等、地域の利用者に考慮した。

LR1 エネルギー

熱効率のいい設備機器を採用し、消費エネルギーを低減させる配慮を行った。

LR2 資源・マテリアル

標準的な建築資材を採用した。

LR3 敷地外環境

雨水貯留槽を設置し、周囲への排水量を抑制した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.2
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 4.4
配慮事項	特になし

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]	
	等級4 (相当)	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	0.88	0.88	-